

平成 29 年度 第1回 スポーツ推進審議会
(議事録)

日 時：平成 29 年 6 月 2 日 (金) 午後 1 時 30 分 ～ 2 時 35 分

場 所： 中央体育館 1 階 会議室

出席委員：会長・石井委員、副会長・永田委員、中村委員、蟹江委員、小坂委員、鳥内委員、
岡村委員、里見委員、山本委員、堀委員

欠席委員：大久保委員

事務局出席者：太田産業文化局長、多田文化スポーツ部長、西垣内文化スポーツ企画課長、
田中地域スポーツ課長、田邊学校教育課指導主事、地域スポーツ課 (係長：釘田
・木村、主事：西田)

< 議事内容 >

○ (審議事項) (ア) 関係団体に対する補助金の交付について

【事務局】

- ・ (資料に基づき説明)

(会長)

- ・ 事務局より説明があったが、ご質問等があればお願いしたい。
- ・ ご質問がなければ、拍手で承認をお願いしたい。

【一同拍手で承認】

- ・ 補助金の交付を承認する。事務局は手続きを進めていただきたい。

○ (報告事項) (イ) 地域スポーツ課関係報告

【事務局】

- ・ (資料に基づき説明)

(委員：学識経験者)

- ・ 基金の残高状況は各スポーツクラブ 21 へ報告しているのか。
- ・ 残高があるスポーツクラブ 21 は、基金の取り崩し方法を理解していないのではないか。

【事務局】

- ・ 毎年、基金の残高状況を各スポーツクラブ 21 へ通知している。
- ・ 高額の備品等を購入する際に取り崩しを行う場合が多く、多額の支出が無い場合は基金が残っている。

(会長)

- ・ 中央体育館分館の野球場について、稼働率が大変高くなっている。この野球場を廃止するの
か。

【事務局】

- ・ 廃止するのは中央体育館の多目的グラウンドであり、中央体育館分館野球場は別の施設だ。

○ (報告事項) (ウ) 学校教育課関係報告

【事務局】

- ・ (資料に基づき説明)

(委員：スポーツ関係者(競技スポーツ))

- ・ 体育担当研修会について、講師はどなたか。内容はどのようなものか。
- ・ 指導力向上を目的とした研修はしているのか。
- ・ 教師でも指導が苦手な方もいる。指導力向上に力を入れていただきたい。

【事務局】

- ・ 講師は学校教育課が務めた。内容は市内の小・中・高・特別支援学校の体育担当教諭へ今年
度の西宮市の体育事業の方針や、具体的施策を説明した。
- ・ 指導力向上を目的とした研修は、今年度、数回の実施を予定している。

(会長)

- ・ 市内に大学やリエゾン等の団体に人材資源があるため、外部講師の積極的な活用をしていた
いただきたい。

【事務局】

- ・ 今後は研修に外部講師を活用することも検討し、担当教諭へ積極的な広報も検討したい。

○ (報告事項) (エ) 新体育館・新陸上競技場整備計画について

【事務局】

- ・ (資料に基づき説明)

(委員：市民公募)

- ・ 今回、西宮ストークスがB1リーグに昇格したが、B1リーグのライセンス交付に当たって
アリーナの規格に関する条件はあるのか。

【事務局】

- ・ アリーナの規格について条件はある。現在の体育館は観客席数等の基準を満たしていないが、
5,000人規模の新体育館等に関する基本構想を公表しており、B1リーグのライセンス

が西宮ストークスに交付されたものと思われる。

(会長)

- ・ 新体育館の建設だけでなく、来場者に対して飲食店誘致等のソフト面でも魅力ある体育館の運営を行い、プロスポーツを盛り上げていただきたい。

(委員：スポーツ関係者（学校教育）)

- ・ 陸上競技場の建設についてはどのような計画になっているのか。天然芝、全天候型トラックについて変更はないのか。また、スタンドの収容人数はどの程度を想定しているのか。
- ・ 小学生が今よりも良い環境で競技ができるような陸上競技場を建設していただきたい。

【事務局】

- ・ 現在の計画では稼働率等を考慮し、人工芝を軸に計画している。但し、投てき競技については、人工芝では実施できないため天然芝を排除していない。全天候型のトラックについて変更はない。スタンドの収容人数については現在よりも増席を検討しているが数は未定だ。

(委員：スポーツ関係者（競技スポーツ）)

- ・ 中学校、高校の陸上競技（投てき競技類も含めて）が全てできる施設にしていただきたい。

(委員：スポーツ関係者（生涯スポーツ）)

- ・ 完成予想図等の図面があれば市民に公開していただきたい。

【事務局】

- ・ 事業手法の関係で、民間事業者の自由な発想を妨げないために市から完成予想図を公開することができない。したがって、市として公開できるものは文字で書かれた仕様書のみが予定。事業者選定を経て事業者が決定した場合に、事業者が作成した予想図は公開される予定だ。

(委員：学識経験者)

- ・ 新体育館・新陸上競技場について、建設する際にメイン種目に沿った仕様にするのか。これまでの説明を聞いていると特に陸上競技とバスケットをメイン種目に設定しているように見えるがいかがか。

(会長)

- ・ 建設に当たって、何のため・誰のための体育館として建設するのか結論を得てから、議論を進めていただきたい。

【事務局】

- ・ 公設の施設になるため市民利用を最優先で考えている。特定の種目を念頭に置いた仕様にする予定はない。ただし、する・観る・支えるスポーツのうち観るスポーツの推進のためにプロスポーツが開催できる仕様にする必要はあると考える。

(委員：スポーツ関係者（学校教育）)

- ・ 現在の陸上競技場は観客席が狭いため、現在よりも観覧席を増やしていただきたい。
- ・ 小学生陸上競技大会では、駐輪スペースが足りず多目的グラウンドを使用している。駐輪場の整備の際に検討していただきたい。

(委員：学識経験者)

- ・ 前回の審議会でも西宮浜人工芝グラウンドの落雷退避所についての意見が出たが、その後の対応状況はいかがか。

【事務局】

- ・ 西宮浜総合運動公園は現在、他部署が改修工事を実施している。その工事の中で実現可能な規模で設置を検討したい。

(委員：学識経験者)

- ・ スポーツ施設についても安心・安全が大事であり、早急に進めていただきたい。

(委員：スポーツ関係者（競技スポーツ）)

- ・ 新陸上競技場の建設計画について、スタンドは計画に入っているか。何階建ての予定か。
- ・ 階層を高くすることで、多数の退避者を収容することが可能になるのではないか。

【事務局】

- ・ 屋根付きのスタンドを建設する予定。階層については未定。退避者については、陸上競技場のスタンドだけではなくその他の施設も含めれば多数の収容が可能になると思われる。

(会長)

- ・ 新体育館・新陸上競技場について、競技に関する仕様の議論だけでなく地域の中核施設（防災面も含めて）として住む人・訪れる人に対して安心・安全や魅力のある施設についての議論をして建設していただきたい。

(委員：市民公募)

- ・ 「中央運動公園パークマネジメントについて」の提言書について、民間企業が入札したいと思える魅力的な内容でなければ、PFI事業として成立しないのではないか。

【事務局】

- ・ PFI事業を進める中で、現在、複数の事業者が興味を持っているとの感触を得ている。他市での事例を分析・検討して魅力ある事業として進めていきたい。

○ その他

(会長)

- ・ その他、全体について、何かご意見等はあるか。

(会長)

- ・ 市は、報告の中で様々な事業を実施しているのが分かる。しかし、参加した市民の感想や評価・効果が見えていないところがあり、審議会でも報告に対する議論が難しい。現在、スポーツ系の学部を新設する大学が増えているので、そういった研究室を活用して感想や評価・効果を調査して審議会でも報告してはいかがか。
- ・ それでは、本日の審議会は閉会する。事務局から連絡事項等があればお願いしたい。

【事務局】

- ・ 今後の審議会の進め方について、ご意見を頂戴したい。今年度後半には新体育館・新陸上競技場の建設に係る基本計画の策定作業及びスポーツ推進計画の後期計画策定に係る市民アンケート調査・分析を実施する。その際はご意見をお伺いする機会を増やすため例年より審議会を多く開催したい。
- ・ 今後の審議会の開催に当たっては、日程調整の関係上全委員が出席するのは困難と思われる。こういった開催方法が良いかご意見を頂戴したい。

(副会長)

- ・ 両議題について、結論を得る期限はいつか。

【事務局】

- ・ 新体育館・新陸上競技場については、今年度の後半に策定に係る作業の繁忙期に入る。策定結果の公開時期については未定だ。
- ・ スポーツ推進計画の後期計画策定に係る市民アンケート調査・分析についても今年度の後半に作業の繁忙期に入る見込みである。

(会長)

- ・ それでは、開催回数と開催時期の案を事務局で作成し会長と副会長で検討のうえ、各委員へ提示する進め方でいかがか。会長・副会長が不在でも開催して、他の委員からご意見を聴取する機会を設定する方が良いと思われる。

【事務局】

- ・ では、できるだけ委員の皆様からご意見・ご提言をお聴きする場を用意する。
- ・ 次回の開催については、改めて日程調整させていただくので、よろしくお願ひしたい。

以上